

2011年10月23日 主日礼拝

司 会 ①金子兄 ②水谷兄 ③中村勝兄

奏 楽

祈 禱 ①石橋兄 ②綴木兄

賛 美 聖歌480番 (栄光から栄光へと)

主の祈り

聖 書 ① ルツ記2章19～21節

②③ テモテへの第二の手紙1章1～7節

音 楽 ① 坪井永城師

②③ Wings

証 詞 ① 佐々木伸行兄

メッセージ ① 「期間限定、ではない」 佐々木智行補教師

②③ 「エッ！何を信じて生きているのですか？」 大川従道牧師

賛 美 「主にすがる我に」 (498・献金)

頌 栄 「主は今生きておられる」 アーメン

祝 禱

「神がわたしたちに下さったのは、隠す霊ではなく、力と愛と慎みとの霊なのである。」 (Ⅱテモテ一の七)

石の枕

強烈でとても新鮮！あらためて襟を正された。「信徒の友」の引用文です。聖書に、「神は、宣教という愚かな手段によって、信じる者を救おうと、お考えになったのです」(Ⅰコリント1の21)とあります。

礼拝で「神のみことば」が語られることは神ご自身のお考えによることだと言えます。しかしこれは「愚かな手段」だということです。もちろん神が愚かだということではありません。

合理的方法や効率的な方法を最優先する人間から見ると、実に非効率的な方法だということです。全能なる神ですから、一気に人を救うことだっておできになるはず。しかし、神が選ばれた方法はみことばを宣べ伝えることでした。

では、「みことば」を語るという手段はなぜ非効率的なのでしょう。それは「みことば」を語る側と、「みことば」を聴く側の両方が「成功」しなければ成功しない方法だからです。

神が「語れ、伝えよ」と言われることを語り伝えることに成功しているかが問われます。同じように、「聴け、受け入れよ」と言われることを、聴き受け入れることに成功しているかが問われます。

両者共に神の御前に「謙遜」でなければこのことは成立しないでしょう。
* 謙遜な人は祈ります。神に助けを求め必死で祈ります。目をさまして、ひざまずいて祈って下さい。家族や神の宮であるあなたがサタンに崩される前に、聖霊の力を求めて、必死で祈って下さい。短くても真剣に祈って下さい。家族が崩壊する前に、夫婦で一緒に祈って下さい。解決しない問題はあります。祈らない人は非常に高慢で自分勝手にわがままなクリスチャンで、神が悲しんでおられます。—— 両者の謙遜によって、礼拝で不思議が爆発します！

【大和ニュース】

- ・ 本日は「秋のバザー」。互いに配慮し合って楽しくいきましょう。本日の売り上げは「東日本の被災地」に送ります。ゴミを残さず。グリーン作戦！
- ・ 本日、「洗礼準備会」は受洗及び転入会希望者のための講座です。(2階 R ルーム)
- * 来週の祈禱会はビッグスペシャルです。牧師たちが全国から集まり、世界的な器から学ぶ「グローバルリーダーシップサミット」(大和員は特別価格)。水曜夜と木曜朝は、2階席で無料の特権にあずかれます。* ロビーで申込受付中。
- ・ 今週も祈禱会を期待して下さい。説教は菅原伝道師と大川牧師。* 木曜日はナオミ会。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は丸藤補教師。
- ・ 週末礼拝は、土曜夜6時から。説教は佐々木補教師。
- * 「チャリティー・子供秋祭り」。シャローム館前駐車場。土曜朝9時半より。楽しいですよ！

幻冬舎社長の見城徹とサイバーエージェント社長の藤田晋の『憂鬱(ゆううつ)でなければ、仕事じゃない』は、出版界の異端者の作品で、ただ今大ヒット中である。内容は彼の語録集。「小さなことにくよくよしよ」(これは大川牧師の『一隅を照らす者は、これ国宝なり』に通じるか。)
「自分を鍛える」「スムーズに進んだ仕事は疑え」「いばらの道を一步步進むことでしか、勝利へは近づけない。」「極端こそわが命」「極端なものは既成概念から自由で、インパクトがあり、人を惹きつける。」(キリスト者よ！目をさませ!!)

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:Ⅰテモテ3章～Ⅱテモテ3章 Bコース:Ⅰエリヤ書9章～26章